

# クローバー



## 森院長『市民公開講座』で脳卒中の発症予防などを講演

平成30年12月16日(日)、三条市中央公民館で【平成30年度市民公開講座】(三条市医師会・三条市在宅医療推進センター、他製薬会社2社共催)が開催されました。『住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために～考えてみよう!脳卒中・在宅医療・介護のこと～』をテーマに、2部編成で行われました。

その第1部に当院森院長が『脳卒中発症予防と高血圧治療の重要性について』の講演を致しました。院長は実際の診療でのエピソードを交え、血圧が高いほど脳卒中のリスクが高まるとし、高血圧の人は1日6gの食塩摂取を目標として欲しいなど「高血圧と脳卒中の関係性」を強調されました。



また脳卒中を発症し、当院に入院された患者様は、「かかりつけ医『なし』」の人の年齢中央値は67歳、『あり』の人は78歳であり11歳ほどの差がある」とのデータを紹介され、かかりつけ医を持つことの重要性を説明されるなど、約1時間にわたり講演されました。会場は約360名という大勢の市民の皆様が興味深く聞き入っておられ、終了後のアンケートでも高評価を得ておりました。

